

三重県入札等監視委員会 審議概要（平成29年度 第4回）

開催日及び場所	平成30年2月22日(木)14:00~16:00 JA三重健保会館 4階 中研修室	
出席委員	委員長 林 拙郎 副委員長 福島 礼子 委員 木本 凱夫 委員 岩田 広子 委員 長谷部 拓哉 委員5名中5名出席	
審議対象期間	平成29年10月1日から平成29年12月31日	
抽出案件	総件数 4件	(備考)
一般競争入札	2件	
指名競争入札	2件	
随意契約	0件	
委員からの意見・質問、それらに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申または勧告の内容	特になし	

入札等監視委員会 平成29年度 第4回定例会（平成30年2月22日）	
意見・質問	回答
入札・契約事案の審議について	
工事名 ①土砂・流木緊急除去事業 第松一2号工事（東又谷）〔松阪農林事務所〕	
<p>・予定価格の事後公表試行案件だが、予定価格の公表のタイミングはいつになるのか。</p> <p>・過去の入札状況をみると、総合評価方式で実施した平成28年度以降に入札参加者数が減っているが、どういうことが影響していると考えられるのか。</p>	<p>・開札後、落札候補者が存することを確認した後に公表する。</p> <p>・総合評価方式になり、価格以外にも色々な項目により評価するため、各々が落札できる可能性等を考慮した結果だと考えている。</p>
工事名 ②二級河川志登茂川 河川改修（市道江戸橋上部工）工事〔津建設事務所〕	
<p>・技術提案された内容については、実際の工事において履行確認をするのか。</p> <p>・評価項目の工事実績において、PC橋の道路橋上部架設工事であって、「2径間以上」のものであれば大きな配点になるが、この要件はこの工事においてどれほど重要なものなのか。</p>	<p>・今回、技術提案において留意点を求めているが、その対策までは求めているため履行義務というものはない。</p> <p>・1径間は陸上からの施工となるが、2径間は河川の上空での施工となり、現場条件が大きく異なってくる。今回は3径間の工事であるため、そういった実績が大事であると考えている。</p>
工事名 ③宮川1工区地区 県営かんがい排水事業（一般）頭首工施設設備調査設計業務委託〔伊勢農林水産事務所〕	
<p>・基準価格を下回っているが、低入札調査はないのか。</p> <p>・出された技術提案は設計業務にどのように活かされていくものなのか。</p>	<p>・総合評価方式だが、業務委託では低入札価格調査の制度はない。なお、基準価格をどれだけ下回っても価格評価点は一律となる。</p> <p>・業務を行ううえで配慮すべき項目と設計方針を求めている。履行義務はないが、その提案に沿った成果となるよう設計いただいている。</p>
工事名 ④一級水系鈴鹿川水系鈴鹿川 ほか1川 砂防設備ほか災害復旧工事（H29年国災第73・74・75号）〔鈴鹿建設事務所〕	
<p>・辞退があるが、その理由は。</p> <p>・落札率が高めではあるが、災害復旧で同時に発注した他の3件とも同様の落札率か。</p>	<p>・辞退の理由は求めているので推測になるが、手持ち工事がある等の理由だと考えている。</p> <p>・他の工事はそれぞれ93.8%、94.4%、96.1%の落札率であった。</p>
その他	
<p>・次回、平成30年度第1回入札等監視委員会の開催日は、平成30年5月31日（木）の予定とする。</p>	